



ルビの活用(3)～ふりがなを文字の下に表示する

■対応バージョン：Word98(Windows/Mac)、Word2000、Word 2001、Word 2002

ルビは通常、文字列の上に設定される。では、下に表示したい場合はどうしたらいいだろうか。「ルビ」ダイアログボックスでは、ルビを付ける上下の位置を選べない。ここでは、直接フィールドコードを書き換える方法を紹介しよう。

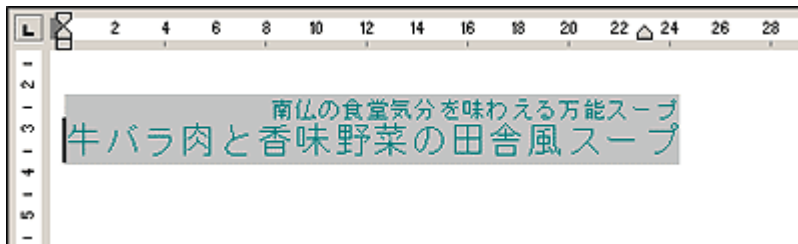


図1 ルビを振った文字列の前にカーソルを移動する。フィールドが灰色表示されるので、Shift+F9キーを押す

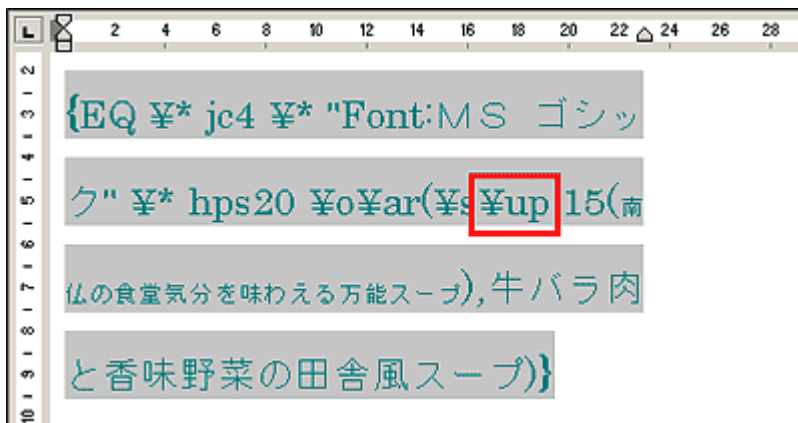


図2 フィールドの内容が表示される。ルビの位置は「\up」で指定されている

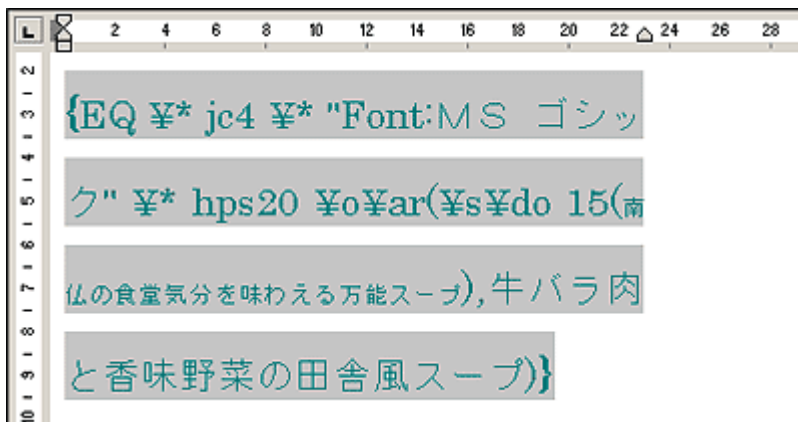


図3 「\up」を「\do」に書き換える。なお、続く数字「15」は文字列とルビとの距離(オフセット)を示している。この数値を小さくすると文字列とルビは近づき、大きくすると離れる。Word 2000ではダイアログボックスにオフセット指定がないので、ここで調節しよう

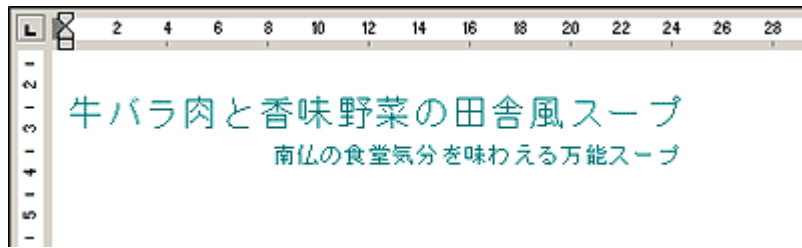


図4 再度Shift+F9キーを押す。ルビが文字列の下に移動した。レイアウトによっては、このように下に表示した方が収まりがいいこともある

(伊佐恵子=テクニカルライター)